

# 麻生まちづくり市民の会

麻生まちづくり市民の会広報紙 第31号 発行日2008年10月1日  
発行責任者：(会長)碓井勝次 編集：広報部 連絡・問合せ先：事務局 地域振興課 965-5116

今回は、市民の会の小委員会ごとに本年度の活動と今後の計画を特集します

## 里山・緑地に残るヤマユリの自生地・植栽地は、10数か所!?

1月に行った球根鉢植え講習での成果

7月11日蕾15cm

7月23日開花3輪

今年も7月中旬頃から7月下旬頃までの期間、区内の里山・緑地にわずか残るヤマユリが美しく香しい大輪の花を咲かせてくれました。当委員会では、ヤマユリの復活を願って地域のボランティアのみなさんと協働して植栽保全を進めていますが、今回、この時節に、区内のどこに自生



し、また植栽されているかの調査を行いました。ご支援・ご協力感谢您申し上げます。

その結果、当委員会が活動支援している化粧面谷公園、籠口ノ池公園 梨子ノ木緑地、授産学園緑地、市民健康の森など5つの植栽・自生地、その他、自生地として早野緑地公園、くじらの森、2,3の社寺の境内、個人所有の緑地など、合わせて10数か所をリストアップできました。これらを基に、区内のヤマユリマップづくりを予定していますが、植栽地は別

として、公有地での自

生のヤマユリは、平均4、5輪を確認できる程度で、まさに絶滅同然で、危機的状況にあることがわかりました。

これらの調査に合わせて、1万本のヤマユリが自生すると言われる国営・武蔵丘陵森林公園へ視察研修に出かけました。咲き乱れるヤマユリのあまりの美しさに感激いたしました。



そのノウハウを我が区に移植したいとの想いに駆られました。心ある方は、ヤマユリの復活にお力をお貸しいただきませんか。

復活と言えば、今年1月に、ヤマユリの保全に関心を高めていただきたく、「球根の鉢植え講習会」を開催しましたが、この夏、参加された方々から、開花したヤマユリの写真ハガキのお便りを頂戴しました。大いに楽しんでいただけたようです。今年度も12月開催で計画中です。

#### ◆第3回 ヤマユリ球根鉢植え講習会

日 時：平成20年12月7日（日）

午前9時30分～12時

会 場：区役所会議室 および庁舎前広場

問い合わせ先：区役所地域振興課

044(965)5116

（ヤマユリ植栽普及小委員会）

## 災害に強い安全なまちづくり

麻生の自然条件は、極めて変化に富んだ地形にあります。この中に約 16 万人の住民が暮らしています。このような状況の中で、麻生区は、予想される災害に対して、自主的な防災活動や自主的な防災組織の結成による防災活動に期待しています。当委員会ではこれらの活動を応援するために、今期のテーマ（平成 18 年度～平成 20 年度）として「防災」を掲げ、最近の街の変化、生活環境の高度化などに対応した災害に強いまちづくりに励んでいます。

特に、「災害の発生防止・拡大防止、避難、復旧・復興」に対する『不安』を取り除くための防災活動を、住民自らが創り出すこと」を目標として、従来から、町内会、自治会の方々と一緒に、その地区の防災構造の改善に協力し、災害に強い地域づくりの支援に取り組んできました。すなわち、当委員会選定推進モデル地区への防災の情報（資料、手法、マップづくり、事例見学、講座など）を提供しながら、防災活動を支援し、関係先と協働して、現状を把握し、課題を探るなど、身近な防災活動を支援して、区全体の防災構造の強化や防災ネットワークづくりに繋がるよう努力しています。そして、防災活動の活発な地区との協働から得た成果を参考事例として、“これからの地区”に繋ぐことによって、その区域に適した防災組織が

生成されるよう支援したいと考えています。

防災工事が施された斜面



また、本年度は、今期の最終年度にあたるため、防災活動の現状を把握し、防災活動の推進のために、次のような観点について、提言することを目標としています。

- (1) 地元の防災コミュニティづくり
- (2) 予想される地震に対する防災組織活動の現状把握と課題
- (3) 防災活動の推進と推進要員の確保
- (4) 地震情報の受信と伝達システムの充実
- (5) その他

（地域まちづくり支援小委員会）

災害に備えてすること、災害時にできることをテーマにした「まちづくり学校 連続講座」が始まります。この講座は区民に身近なまち

づくりを進めていこうと開くものです。  
時間；毎回午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分  
会場；第 3 回を除き、区役所 4 階会議室

- 第 1 回 10/25 (土) (防災マップ作りと活用) 麻生の地図と過去の被災地の写真を見ながら災害時の行動に生かせるような防災マップの作成
- 第 2 回 11/22 (土) (被害想定) 体験談を聞いて、自分自身の被害想定をしてみる。
- 第 3 回 12/20 (土) (施設見学) 目黒区防災センター(地震の学習館)、他視察
- 第 4 回 1/24 (土) (まとめ) 防災まちづくりワークショップ

問い合わせ先：区役所地域振興課 044(965)5116

(まちづくり学校小委員会)

## 地域デビューしたい人と活動団体の出会いの場～第 2 回講座開催

7 月 12 日、麻生市民交流館“やまゆり”で講座「市民活動応援します！」の第 2 回『楽しく活動・豊かに交流 さあ、地域デビューしませんか！』を開催しました。  
(参加者 41 名・参加団体 20)

第 1 部「先輩のリレートーク」では先輩が活動や体験談を紹介してくれました。これから地域デビューしたい人へ「恥をかくことを恐れない」、「デビュー当時は受身だったが、いつの間にか活動に主体的に関われる自分に成長できた」などのアドバイスがありました。

### 第 1 部「先輩のリレートーク」



第 2 部「パネル展示ツアー」では、各団体の活動紹介に参加者の関心が集まり、いくつもの質問が出ていました。“やまゆり”の「相談窓口業務」も紹介され、講座終了後早速相談する参加者もいました。参加者からは、「幅広い分野にわたる活動団体が数多いことを知ることができた」、「連絡を取りたい団体がみつかった」などの感想が寄せられました。



### 第 2 部「出展団体の活動説明」

平成 20 年度は今回の講座をもって一旦終了しますが、出来れば市民活動を応援できる講座を年度内にもうひとつくらい開催できないかと考えています。

( 講座企画運営小委員会)

## 落書き消しボランティア募集

### 落書きは犯罪のシグナル！！ 落書きをなくし、安全・あしんなまちづくりを！！

今年度の新百合ヶ丘駅周辺の落書き消しを下記により実施します。  
私たちの住む街をきれいにし、犯罪のない住みよい街にするために  
あなたのご協力が欠かせません。是非ご参加をお待ちしています。

月日：11月15日(土) \*雨天の場合は11月29日に順延

集合：麻生区役所ロビー 受付：午前 9時30分

作業：午前10時～12時

問い合わせ先：区役所地域振興課 044(965)5116

(落書き消し隊小委員会)

### あさお区民まつり[10/12(日)]、あさお福祉まつり[11/16(日)]に行きませんか！

皆様にこの広報紙が配布された後に、「あさお区民まつり」が、また翌月には「あさお福祉まつり」が区役所前広場を中心に開かれます。区民まつりは今回で27回目、福祉まつりは今回で19回目になります。

区民まつりではパレードに22団体が参加し、市民館、野外ステージではこの1年間の成果を、又お馴染の模擬店、バザー、美術展、生け花、洋らん展等の数多くの催しがあります。忘れてなら



ないのは福引抽籤があることです。例年抽籤券を忘れてくる方が多いそうです。行くときには必ずお持ちになるように！(左は今年の写真から)福祉まつりは、体験コーナー等で普段接することのない貴重な体験ができません、障害者への理解が深まるのではないのでしょうか？ 今後ますます必要になる活動だと思えます。毎年参加者(グループ)を募集(多いときは抽選)しています。ぜひ奮って参加してみてください。

はいかがでしょうか？

なお、区民まつりには当「麻生まちづくり市民の会」でも出展しています。気が付かれた方は、ぜひ声をかけて下さい。

**編集後記** 今年もまた、防災の日(9月1日)が過ぎました。防災の日は1923年に発生し、関東一円に多大な被害をもたらした『関東大震災』の教訓を忘れないという意味と、この時期に多い台風への心構えを含めて、1960年に制定されたものです。この日が近づくと、スーパーの店頭には、懐中電灯、非常食料等といった防災グッズが並べられ、私たちに、日頃なかなか関心が向かない「防災」を意識させます。しかし、最近の日本列島は、地震、集中豪雨等による被害が立て続けに生じています。麻生区域でも、8月の多摩東部を震源とする「やや強い地震」、9月の記録的な集中豪雨等が発生し、私たちの防災への関心をいやがうえにも高めています。麻生まちづくり市民の会では、本号で紹介していますように、安全・安心なまちづくりの観点から連続講座を開催します。防災への関心が高まっている今日、多くの方々がこの講座に参加し、町内での「防災のエキスパート」が誕生することを期待しています。